

ふくる通信

The Fukushima tourist information center communication

JR福島駅が歩んだ軌跡 小特集

発行／福島市観光案内所
〒960-8031 福島県福島市栄町1-1
TEL 024-531-6428
FAX 024-531-8165
URL <http://www.f-kankou.jp>
E-mail kankou@f-kankou.jp



開業六十五年後の福島駅前

国体に備え駅前拡張工事、地下道も完成

昭和二十七年十一月十五日

今日は、そんな福島駅の歴史とこれから新たな取り組みをご紹介していきたいと思います。

平成27年4月1日～6月30日
ふくしまデスティネーション
キャンペーン開催

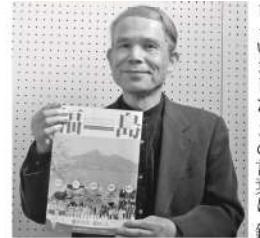
福島駅が東北本線と共に開業したのは明治二十一年十二月十五日のことでした。東北本線の鉄道の配線に面したホームと、切符売り場や改札口など必要な最低限の設備だけの小さな駅舎でしたが、明治三十二年の奥羽本線の開通と、利用者の増加に伴い、明治三十六年、それまで日本式建物だった駅舎を、東京駅を模したモダンな洋風建築にして増築しました。福島市はもとより養蚕業の盛んな土地でしたが、東北本線と奥羽本線開通を契機に福島はより活気づいていき、商業都市としても発展しました。

それから福島駅は、大正・昭和と戦争が続く激動の時代を駆け抜け、昭和三十七年、戦後の復旧と共に、国鉄と地元の商店が協同で福島駅を改修し、お土産屋さんや理容室が入ったステーションデパートがオープンしました。そして今日まで長きに渡り福島のシンボルとして親しまれてきた福島駅ですが、平成二十七年三月、大型観光キャンペーン「ふくしまデスティネーションキャンペーン」に合わせ、「時代を超えて愛される駅」をコンセプトに、エコストーションとして新たに生まれ変わろうとしています。

東日本大震災という未曾有の大災害から四年余り、福島市は復興の最中にあり、未だ風評被害にも悩まされています。その中で、この福島駅は東日本大震災からの復興の希望の光が灯された福島の玄関口であり、未来への懸け橋なのです。

「ふくる」とは…「福島に来る」と「福が来る」を掛け合わせた言葉です。福島市にお越しくださった皆さまに「福」が「来る」事を祈るとともに、福島市の魅力をたくさん知っていただきたいと願います。

時代を超えて 愛される駅を目指して



DCパンフを手にする河野会長

花見山公園を中心とした、その労苦にこだわるよう、花開く花々への感謝の気持ち。心をゆだなつたのではと感じています。」とのお

河野さんは、平成十六年の活動開始以来、一期生として現在まで会を支え、昨年から会長に就任しました。現在、会員数約百十名の団体となつた会のまとめ役を担っている河野さんですが、ガイドを始めるきっかけとなったのは、退職時の奥様の勧めと、活動を通じて少しでも社会に恩返しできればとの思いからだったそうです。

これまでの活動で印象に残っていることについては、二代目園主故・阿部一郎さんの思い出を外すこととはできません。公園を無料開放しているのはどうしてですか」と尋ねたとき、阿部さんは「農民は人の心も育てる」とおしゃいました。この言葉は、鉢一つ

は、私たちの活動では「かくし花」を目指しています。お客様が花見山の美しさを見事さに感動されているときに、ガイドの言葉は知らないと思うのです。で

は、私たちの活動では「かくし花」を目指しています。お客様が花見山の美しさを見事さに感動されているときに、ガイドの言葉は知らないと思うのです。で

すから、花の美しさとともに心にそっと春風の吹くようなガイドであります」と努力しています。難し

いんですが、自己革新でもあると考

えていました。また、この春にはふくしまデスティネーションキャンペー

ン、2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。いざ世界から

多くの方々に本市を訪れていた

だきたいと思います。写真家の故・秋山庄太郎氏が花見山公園を桃源郷と称賛されました。その根底には花々の美しさもとより、阿部さんや地域の方々のおもてなし

が、花見山公園周辺の原風景と重なったからではないでしょうか。

訪れたお客様に地域のやさしさあたなかさを感じていただけるよ

う、少しでもお役に立ちたいと考えています」との強い思いを述べていただきました。

ふくしま花案入事務局 024(531)6432

（二社）福島市観光コンベンション協会

問合せ:TEL024-595-2217

○花もの里まつり

満開の時期に合わせて花もの里まつりを開催。食の振る舞いや咲き誇る花のステージをバックに太鼓や三味線、弾き語りライブ演奏などが楽しめます。賞品がもらえるアトラクションなども行われます。

期日:4月29日(水・祝) 時間:11:00～15:00

料金:無料 場所:飯坂温泉花の里(館の山東斜面)

主催:福島市温泉観光協会 問い合せ:TEL024-542-4241

○福が満開、福のしま。フェスタ2015

オールふくしまの魅力が満載!160以上のブースが並ぶ会場では、当地キャラがお出迎え。ご当地グルメや県産品の販売のほか、人気アーティストやフラガール、ご当地アーティストのステージなど盛りだくさんの内容でお待ちしています。

期日:5月23日(土)～24日(日) 時間:9:30～17:00(予定)

料金:無料 場所:JR A福島競馬場 問い合せ:TEL024-525-4024

●福島駅に初めて降り立ったのは19歳の時でした。新幹線の大きなホーム、東北本線と羽越線が入り混じる姿は、山間の小さな町で育つた私にとってモダンなものでした。(良い人生には花と酒の幸)

●電車通勤して3年がたちますが、年々綺麗になっていく福島駅。特に東口はお洒落感が最高です。美しく元気な福島駅を見に来てください。(元気な福島駅が好きです。H)



福が満開、福のしま。

地域で活躍する人にスポットをあて、福島市の魅力を発信していくコーナーです。今回は、ボランティアガイドふくしま花案内人の会長の河野恵夫(こうのよしお)さんにお話を伺いました。

ふくしまDC期間中の オススメのイベント情報

DC期間中は楽しいイベントが盛りだくさん。ここでは福島市観光案内所イチオシのイベント情報をご紹介いたします。ぜひご参加ください!

○第40回土湯こけしまつり

第40回記念「絆こけし」お披露目。こけしミニ色紙プレゼント(数量限定)

抽選付きこけし販売・トークショーなど

期日:4月18日(土)～19日(日) 時間:10:00～17:00

料金:無料(商品販売あり) 場所:土湯温泉町内

主催:土湯温泉観光協会・土湯伝統こけし工人組合

問い合わせ:TEL024-595-2217



花見山シーズンを前に全体研修会

○全国発酵食品サミットinふくしま

発酵食文化の魅力を全国に発信するイベント。東農大名誉教授の小泉武夫さんによるシンポジウムや、子どもたちが発酵食品について学べるコーナーを設置。全国各地の発酵食品を集めた物産展も同時開催。

期日:6月20日(土)～21日(日) 時間:13:00～17:00

料金:無料 場所:サミット 6月20日(土)～21日(日) こむこむ

物産展 6月18日(木)～23日(火) 中合福島店

主催:福島市観光コンベンション協会 問い合せ:TEL024-531-6432

○第29回ほろ酔いウォーク2015

飯坂温泉の夜の町を楽しく飲み歩くイベント。店の種類も豊富で参加者的好みに合わせお店をチョイス! ゴール後の楽しみ抽選会では宿泊券や自転車など豪華な賞品もゲットできます。前売券3,500円で5軒のお店をまわれます。

期日:6月26日(金)～27日(土) 時間:18:00スタート

料金:前売券3,500円 当日券4,000円

場所:飯坂温泉街

主催:ほろ酔いウォーク実行委員会 問い合せ:TEL024-542-3568(飯坂町商工会)

年表と当時の新聞記事から見る“福島駅ものがたり”

明治20年に開業してから今日まで、県都の玄関口である福島駅は毎日の通勤や通学、さらには観光やビジネスなどで数限りない人々に利用されてきました。そこには、駅を舞台とした心に残る様々な出来事が織り広げられてきたことと思います。このコーナーでは、数ある出来事の中から、当時の新聞記事をもとに福島駅の歩みを振り返っていきます。

相対性博士が昨夜福島通過

福商生其他多數出迎 本社記者と緊き握手

アイスティン博士は2日午後2時上野駅舎で仙台市に向ふ途中、午後7時22分福島駅に停車時間があったので、記者は博士を迎へてホームに入ると、福島高等商業学校生徒が約20名許り矢張り博士を迎へて出でた。汽車が着くと食堂に於て本田博士、福垣博士、山本の3氏と喫飯中であった。記者は名刺を通じて所管を薪くと山本氏を通訳に左の如く語る。

問「朝日東北地方にて特に感じられた事は何ですか？」

答「車中の事で別段に感じたことがない」

問「日本の新聞に閉じて御感想を承りたい」

答「東京に対して歴史であつて新聞として独特の色彩を放つてゐる」

と語られたが、校生は車中に殺到して

博士と、一々握手をしてゐた。博士は本社記者とも特に緊き握手を交わした。尚ほ福島市の三浦通康氏は博士に花輪を送ったが記者は博士の一掌手一枚足が總て崇高な人格者の如く感じられた。

(大正11年12月3日 福島民報)

“間の閣門”福島駅 米1斗以上直ちに送局

食糧の横流しを防止する“間の閣門”福島駅にはいつも福島署の武装警官が張っておらず怪しげとみる列車の一斉臨検をやってゐる。16日のごときはほんの瞬間に白米12袋、魚介類150kgを押収して山を築いた、1斗以上の所持者14名は即日送局といふ強硬な態度を出てゐるが、今後もこの強硬取締まりは続行されてゆく。農作の声を耳にタコのいるほど聴きながら、そしてとりあげるもの、とりあげられるもの、同じ日本人同士でありながら、“米”をはさんでいがみ合はねばならぬ情けなさ、自分の金を買つたお米が、自分で自由に持ち運べる時は果たしていつかへつてくるだらう。(昭和21年11月18日 福島民友)



警官が右方にズラリと並んでおり、彼らは即日強制検査を実施する準備を整えています。

福島駅関連年表

明治20(1887)年	12.15	上野・堀越両本線開通に伴い福島駅開業
明治32(1899)年	5.15	奥羽南線(福島～米沢間)開通
明治36(1903)年		福島駅改築: 日本鉄道急行運転
明治42(1909)年	10.12	路線名所制定: 東北本線所屬駅となる
大正15(1926)年		福島駅構内木田町方面下道落成
昭和2(1927)年		福島駅構内八島田方面(坂庭街道)跨線橋落成
昭和15(1940)年		中合百貨店に福島駅東口駅舎内所が完成
昭和17(1942)年	12.3	福島交通飯坂線が福島駅へ乗り入れる
昭和26(1951)年		福島駅跨線橋が地下道となる
昭和3(1962)年	4.27	現在のJR福島駅東口駅舎が完成
昭和40(1965)年	9.28	福島駅「みどりの窓口」設置
昭和46(1971)年	6.1	福島駅構内中央赤羽橋線完成
	11.28	東北新幹線起工
昭和57(1982)年	6.23	東北新幹線開業(大宮～盛岡)福島駅西口駅舎開業
昭和60(1985)年	3.14	東北新幹線西口開業
昭和62(1987)年	4.1	国鉄分割民営化に伴い東日本旅客鉄道が誕生
昭和63(1988)年	6月	福島駅東口ビル福島LUMINEが営業を開始
平成4(1994)年	7.1	山形新幹線(福島～山形間)開業
平成14(2002)年		東北の駅百選に選定
平成15(2003)年	12.18	福島駅東口大橋リニューアル
平成17(2005)年	3.15	福島駅西口、新幹線、在来線ホームにエレベーター設置
平成21(2009)年	4.11	新幹線在来線乗り換え改札口改称メドレー変更
平成23(2011)年	3.13	東日本大震災発生
	4.13	東北新幹線(福島～東京間)運転再開
平成25(2014)年	4月	福島駅西口バス乗り場改修完了

飛びだす入場券 福島駅 自動券売機おめみえ

1日平均の乗降客数2万5000名の国鉄福島駅内に10日から薄緑色のスマートな入場券自動券売機が設置された。この機器の値段は7万円もあるしもの。10円硬貨を入れてハンドルを下げるだけで切符が受けざらにとび出しき。そしてこの券売機から売出される入場券は窓口入場券よりも大きい「A」型。取扱初日はまだ知らぬ人が多く、約半々くらいの利用率だった。福島駅では初めての試みだが、調子がよかつた都郡にも取扱ける

【写真はお目見得の自動券売機】
(昭和32年7月12日 福島民報)



秋の連休 大モテの福島駅 お客様、收入ともに新記録

23日、4日の秋の連休はスカイラインや裏磐梯一带に空前の人出を記録したが、この両日、福島駅では同駅始まって以来の乗降客と収入を上げた。とくに23日には乗客が2万1210人、収入(車)が2万3028人となり、収入面では24日に400万円の大台を突破、平均の3日分に迫るなど“旅行ブーム”的世情を反映していた。

【中略】

収入面からみると23日が246万3435円、24日は437万6625円で、ここと1日平均150万円をはるかに上回る好調ぶり。しかも24日は上り客の約40%が東京都市内へ向むける旅行者だったのが注目されている。

一方、この乗客のうちスカイラインに向かったのは23日が6,532人、24日が5,555人とこれまで同駅の新記録。今年度のスカイライン連休(4月29日)の実績3,992人をはるかにオーバーした。

これによって乗り越し、方向変更、切符紛失などのため不足運賃を払った旅行者は毎日の5、6倍を数え、23日には576人、24日には223人もおり、それなくとも手不足がちな係員はテンテコ戦いだった。これに加えて不正乗車や忘れ物も目立っていた。

(昭和36年9月29日 福島民報)

赤帽は私の記念碑 福島駅の伴さん

“70歳の現役”に譜り 35年間ひと筋

「赤帽さん、ご苦労さま」このひとことに黙々、重い荷を運び駅ホームをゆききとする“70歳の現役”。福島駅たゞ一人の名物赤帽伴清二さんだ。鉄道とともに歩んできた35年間の一筋の道は、織れた青空ばかりではなかった。

氷点下10度数、粉雪が舞う日、ジリジリ照りつけるモレーレ暑さ日本一の夏夏もあった。蒸気機関車から電気機関車、そして新幹線時代までゴマ塩頭の上の古びた赤い帽子は、この仕事にかける伴さんの輝かしいシンボルだ。

「赤帽は駅のそとで福島の看板です。この仕事に定年はありません。死ぬまで続けるつもりです」と胸を張るこの裏方さんには鉄道弘済会でも近く感謝状などで35年間の苦労をたたえようと検討している。

(以下略)

(昭和46年1月19日 福島民報ク刊)

福島駅新装オープン

新しい自動券売機 1000円札も使えます

昨年6月から進められていた福島駅改築工事がこのほど完成、21日には新しい窓口がオープンした。同時に郡山駅に続いて1000円札も使える新しい自動券売機も据え付けられ、同日午前0時から使用が開始された。

【中略】

また、一般窓口は4つ設けられ、自動券売機の東隣、ここでは1200円以上の普通乗用券、自由席特急券、普通急行券、ミニ・ワード周遊券、定期券などの発売が行われる。

(昭和56年1月21日 福島民友夕刊)



◎福島駅の機能・役割として一番重要なことを教えてください。

福島駅は、日常の通勤や通学・買い物などで近隣の多くの人々が訪れる、そのためJR福島駅は、一日あたり約三万四千人にも至ります。今回、駅長に就任してから、いろんなアイディアで魅力ある駅づくりに取り組んでいます。

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 お客様の立場に

なつて、「駅」をどのようにつけていくかということです。日常の通勤・通学のためにだけ通り過ぎるのではなく、自分の家の一部のような温かい感覚でご利用いただきたいです。お客様と心が通じ合える、心のふるしさとなれることは、お客様の安全・安定輸送の確保はもとより、おもてなしの心でお客様に気持ち良くご利用いただけよう努めることができます。

◎福島の印象について教えてください。

福島駅長 仙台市出身で、福島駅はとても小さな駅ですが、福島駅は、穏やかな街といふべきであります。また、帰り際に最後に訪れる駅にして、感動するお出迎えをキヤッチャフレーズに五感で感じられるお出迎え、おもてなしを目指しています。また、帰り際に最後に訪れる駅として、場所でもありますので、バスやタクシーなどの交通事業者と連携し、「来てよかった」と実感いただけようとしています。

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 列車で訪れるお客様にとって、駅は一番はじめに福島を感じる場所です。

で、「感動するお出迎え」をキャッチフレーズに、五感で感じられるお出迎え、おもてなしを目指しています。また、帰り際に最後に訪れる駅として、場所でもありますので、バスやタクシーなどの交通事業者

と連携し、「来てよかった」と実感いただけようとしています。

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 福島の震災復興の

ありつけ、大きな役割も担っています。そこから、デステイ

エコストーションの実現に至

りました。駅舎等の改築に至

り、「」という大きな役割も担っています。そこから、デステイ

エコストーションが成功裏に終えられ、親しまれ、頼れ

ることができるよう、地域のみなさまのご協力もよろしくお願いします!!

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 面へ分歧する玄関口でもあります。さらに、東日本大震災以降は、相双地区へへ分歧する主要駅になりました。県都の駅として、これら交差の要衝を担うにあたっては、お客様の安全・安定輸送の確保はもとより、おもてなしの心でお客様に気持ち良くご利用いただけるよう努めることができます。

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 お客様の立場に

なつて、「駅」をどのようにつけていくかということです。日常の通勤・通学のためにだけ通り過ぎるのではなく、自分の家の一部のような温かい感覚でご利用いただきたいです。お客様と心が通じ合える、心のふるしさとなれることは、お客様の安全・安定輸送の確保はもとより、おもてなしの心でお客様に気持ち良くご利用いただけるよう努めることができます。

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 列車で訪れるお客様にとって、駅は一番はじめに福島を感じる場所です。

で、「感動するお出迎え」をキャッチフレーズに、五感で感じられるお出迎え、おもてなし

で盛り上げていきたいです。

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 列車で訪れるお客様にとって、駅は一番はじめに福島を感じる場所です。

で、「感動するお出迎え」をキャッチフレーズに、五感で感じられるお出迎え、おもてなし

で盛り上げていきたいです。

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 福島の震災復興の

ありつけ、大きな役割も担っています。そこから、デステイ

エコストーションの実現に至

りました。駅舎等の改築に至

り、「」という大きな役割も担っています。そこから、デステイ

エコストーションが成功裏に終えられ、親しまれ、頼れ

ることができるよう、地域のみなさまのご協力もよろしくお願いします!!

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 本年度における

本駅のスローガン「明るく、元気に・楽しく」そ

して、自分に厳しく! 福島

の地域の皆さんとともに進む

であります。地域の皆さんか

ら愛され、親しまれ、頼れ

ることができるよう、地域のみなさまのご協力もよろしくお願いします!!

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 福島の震災復興の

ありつけ、大きな役割も担っています。そこから、デステイ

エコストーションの実現に至

りました。駅舎等の改築に至

り、「」という大きな役割も担っています。そこから、デステイ

エコストーションが成功裏に終えられ、親しまれ、頼れ

ることができるよう、地域のみなさまのご協力もよろしくお願いします!!

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 福島の震災復興の

ありつけ、大きな役割も担っています。そこから、デステイ

エコストーションの実現に至

りました。駅舎等の改築に至

り、「」という大きな役割も担っています。そこから、デステイ

エコストーションが成功裏に終えられ、親しまれ、頼れ

ることができるよう、地域のみなさまのご協力もよろしくお願いします!!

◎駅長の立場として一番重要なことを教えてください。

福島駅長 福島の震災復興の

ありつけ、大きな役割も担っています。そこから、デステイ

エコストーションの実現に至

りました。駅舎等の改築に至

り、「」という大きな役割も担っています。そこから、デステイ

エコストーションが成功裏に終えられ、親しまれ、頼れ

ることができるよう、地域のみなさまのご協力もよろしくお願いします!!

観光案内所職員が紹介する JR福島駅構内図～ぜひご覧あれ!

JR福島駅は、平成27年の4月から開催される大型観光キャンペーン「ふくしまデスタイルーションキャンペーン」に合わせて、JR福島駅構内に現存する国鉄時代に造られたランプ小屋を模したデザインになっています。ももりんレンタサイクル（貸自転車）の貸出所も兼ねているので、福島市内観光にご利用いただけます。



①福島駅西口駐輪場

福島デスタイルーションキャンペーンに合わせて新設された駐輪場で、管理棟は松川駅構内に現存する国鉄時代に造られたランプ小屋を模したデザインになっています。ももりんレンタサイクル（貸自転車）の貸出所も兼ねているので、福島市内観光にご利用いただけます。

【ももりんレンタサイクル・レンタル車両】

利用時間 10:00～19:00

利用料金:無料

※ご利用の際には身分証明書（免許証・保険証等）をご持参ください。



ふるさと発見おみやげ処ふくしま

びゅうプラザの一角に、福島の地酒や特産品を手軽に購入できる“おみやげ処”がオープンしました。

【営業時間】10:00～18:00

【定休日】なし（12月31日、1月1日は休業予定）

エスパル福島店の屋上庭園

エスパル福島店では、ふくしまデスタイルーションキャンペーンに合わせて屋上庭園を開設しました。庭園内はハナミズキやヤマボウシなどの樹木のほか、シバザクラやパンジーなどの花々で彩られています。吾妻連峰を眺望しながら、ゆったりとした時間を過ごすことができます。

【開館時間】10:00～17:00

※10月～12月は15:00まで

【定休日】エスパル福島店に準ずる。

②JR福島駅西口駅前広場モニュメント

昭和57年に設置されたモニュメントで、吾妻山や阿武隈高地、福島盆地をイメージして造られました。上部には福島の清流をイメージしたプレートが光を反射しキラキラと輝いています。モニュメントの周りには福島市を代表する花やくだものレリーフがはめこまれています。

平成21年8月11日より福島市出身の作曲家

で福島市名誉市民第一号である古関裕而氏

の生誕100年を記念し「栄冠は君に輝く」「とんがり帽子」などの古関メロディが時報として流れます。JR福島駅東口駅前広場にはオルガンを弾く古関裕而氏をデザインした像があり、こちらでも時報に古関メロディを聞くことができます。



⑪エスパル福島店

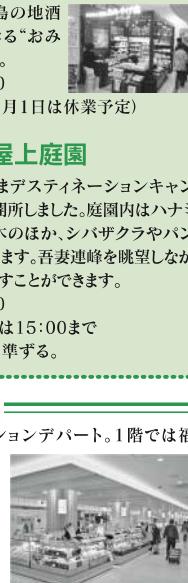
福島駅東口構内のステーションデパート。1階では福島県内外のお土産品を販売しております。

【営業時間】10:00～20:00

（一部店舗によって異なる）

【定休日】無休

（臨時休業あり）



⑫福島駅東口駅舎

柱などの外装をレンガ調の建材で改修し、レトロな雰囲気を演出しています。「レンガ通り」など、レンガにならんだ遺産が駅前に数多く残ることから企画されました。屋根部分には、行書体の駅名の看板も立てられました。



⑨JR福島駅東口広場「花時計」

福島商工会議所女性会が主催し福島明成高校生物生産科の生徒と一緒に、シーズンごとに花の入れ替えを行っています。季節ごとに一新されるデザインと時節の花の美しさをお楽しみいただけます。



⑩福島名物・円盤餃子「照井」

餃子をフライパンに並べ円盤状に焼き上げた福島名物・円盤餃子。福島駅東口構内に円盤餃子の名店「照井」が出店しました。餃子の皮や具材のキャベツ、豚肉、全てにこだわった老舗の味をご堪能ください。

【営業時間】11:00～15:00 17:00～21:00

【定休日】火曜日



③ももりん＆ブラックももりん顔出しパネル

福島市観光PRキャラクター「ももりん」とそのライバルでサングラスとマントが特徴の「ブラックももりん」の顔出しパネルを設置しています。「ももりん」は福島市西部に位置する吾妻山に春になると現れる残雪の形がうさぎに似ていることから誕生したキャラクターで、福島市特産のモモリンゴから名付けられました。



⑬福島駅名看板とステンドグラス

福島駅名看板は、東北六魂祭のテーマとなる漢字を毎年揮毫している若き書道家「高橋卓也くん」により平成25年に揮毫されました。上部には、二本松市在住の千代豊子さんが制作した福島県の県木であるケヤキ、県花のネモトシャクナゲ、県鳥のキビタキを題材にしたステンドグラスが平成27年3月に飾られました。



④福島駅西口構内立ち食いそば屋

福島名物「ラヂウム玉子」を使ったラヂウムそばが食べられます。福島駅野駅長おすすめのメニューもあります。



⑤花見山写真アート

花見山を愛した写真家・故秋山庄太郎さんの作品3点と、花見山フォトコンテストの歴代グランプリ作品9点を縦4.5メートル、横21メートルの巨大パネルで紹介。デスタイルーションキャンペーン期間の平成27年6月末まで展示予定。



⑥福島市観光案内所(西口)

（一社）福島市観光コンベンション協会

福島市の観光パンフレットをはじめ、福島県の主要都市や県外のパンフレットを多数揃えています。福島市内の観光情報やご当地グルメ・飲食店情報などお客様のご要望に合わせてご案内いたします。



着地型旅行商品（ツアー）や福島駅周辺の歴史や文化を巡るまち歩きも実施しております。

ぜひお気軽にお立ち寄りください。

【営業時間】9:00～18:00

【定休日】年末年始

ホームページアドレス <http://www.f-kankou.jp/>

⑦再生可能エネルギー情報館

再生可能エネルギーの関心を一層深めていただくため震災後設置されました。中央にあるモチーフには、福島県の再生可能エネルギー施設の模型を配置し、モチーフ内を運転装置及び自転車発電による列車が走行します。また太陽光や風力発電の実験施設や地中熱、蓄電池列車などの仕組みを紹介するパネル展示があります。



大人も子どもも体験しながら学べる場所となっています。

【体験時間】10:00～16:00

【利用料金】入場券が必要（利用料金は無料）